

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

堅実経営と誠実施工を信条に、社会から必要とされ続ける企業として、社業の発展を通じ広く社会に貢献する

2 中長期の経営戦略

1. 企業価値の向上

建設事業の収益力・技術力の向上を中心とした取り組み

2. 事業領域の拡大

建設事業に依存しない安定的な収益基盤の構築

3. 人的資源の活用

人材確保、多様な人材が活躍できる環境整備、企業を牽引する人材育成

3 対処すべき課題

① 経営環境の厳しさ

- ・ 地政学的リスクによる景気への影響
- ・ 新設建設投資の抑制
- ・ 技能労働者不足の深刻化

② 事業環境への対応

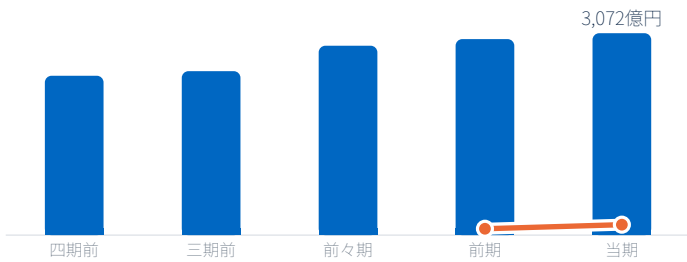
- ・ 防災・減災対策、インフラ長寿命化への需要対応
- ・ PPP/PFI事業、DX推進、脱炭素投資への対応

面接で使えるポイント

- ・ 2030年に向けたビジョン実現に向け、2025～2027年度の中期経営計画で堅実な成長を目指す経営戦略
- ・ 建設事業の収益力・技術力向上と事業領域拡大で、建設業界の課題である技能労働者不足や建設コスト高騰に対応
- ・ 社会の持続的な発展に貢献するため、防災・減災対策やDX推進、脱炭素への投資に積極的に取り組む姿勢

証券コード 1833

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,072億円営業利益率
5.2%財務健康度
26点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 61.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,006万円

建設業内 24位/140社

平均年齢
42.6歳

建設業内 82位/140社

平均勤続
15.1年

建設業内 86位/140社

女性管理職
4.6%

建設業内 35位/112社

男性育休
102.8%

建設業内 10位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 環境省のPFOS等対策技術に関する実証事業に、2年連続で採択

